

R5~  
新体制

# 令和5年度 厚生労働省 地域共生社会推進室のご紹介

高久 樹

Takaku Itsuki

昨年4月に栃木県宇都宮市から出向し、今年度で2年目を迎えました。初めての東京暮らしには慣れたものの、重層事業、そして地域共生社会は奥が深く、2年目の現在も日々多くのことを学んでいます。引き続き、地域共生社会の実現に向けてご尽力される皆様のお力になれるよう、精一杯頑張ります。よろしく願いいたします。

室長補佐

小村真央

Komura Mao

重層事業も施行から3年目を迎え、たくさんの自治体の皆さんに取り組んでいただけることをありがたく思っています。私自身は共生室2年目ですが、都道府県キャラバンや、視察などを通して、現場の皆様の「地域共生」に向けた熱い思いに触れ、新しい発見の連続です。今後とも皆様と一緒に、ともに悩み、考えながら実り多い毎日になりたいと思います！

係長

千葉 樹

Chiba Tatsuki

共生室での業務も2年目を迎えました。昨年度は、地域における創意工夫のある取組や活動を拝見し、勉強になることだらけでした。どのように支援体制づくりを進めたらよいか、どのように地域活動を応援したらよいか、まだまだわからないことだらけです。ただ、すぐに答えが見つからないことに、「地域共生」の面白さがあると思っています。引き続き皆様と一緒に考えていけたらと思っています！

室長

米田 隆史

Yoneda Takafumi

三重県松阪市生まれ、兵庫県姫路市育ち。好きな食べ物はラーメン、好きなスポーツはカーリング。ライトな阪神タイガースファンで、将棋を観ることが趣味です。令和4年7月に着任し、試行錯誤の日々を過ごしています。主役は地域の皆さん！ユニークな実践の話、取り組む中での悩みなどをお聞かせください。いつでも？どこでも？馳せ参じる構えです。

社会福祉専門官

道念 由紀

Dounen Yuki

厚労省に入省し社会福祉専門官となって早5年、共生室併任となって3年目となりました。在省中に社会福祉法の改正や重層事業の開始という大きな山場があり、今は全国各地で地域共生社会実現や重層事業実施への意識の高まりを感じ、地域住民や専門職、様々な関係者の方々の多大なるパワーに元気を頂いております。私も微力ながら皆様とご一緒に頑張りたいと思います！

※コメントのみ



宍倉 恵

Shishikura Megumi

民間企業から出向してきてあっという間に共生室2年目となりました。最初はオンラインばかりでしたが自治体・関係者の皆様と対面できる機会が徐々に増えてきて嬉しい限りです。地域共生という大きなテーマ、そして正解のない自由さがウリの重層事業に日々向き合う皆さんとともに学び、ともに歩み、ひとりひとりの幸せな暮らしが叶う環境づくりに尽力したいと思います。

支援推進官

犬丸 智則

Inumaru Tomonori

今年の4月から滋賀県守山市から出向してきました。CW等相談支援の現場で当事者の方と接する中で見えてきたことは、「誰でも『力』を持っている！」ということ。生活の安定のその先に、持てる『力』をエンパワメントすることで、一人ひとりの笑顔が生まれる。そんな笑顔があふれる「まち」って素敵ですね。「まずはやってみよう！」を合言葉にみんなで地域共生社会を実現していきましょう！

吉井 綾音

Yoshii Ayane

今年の4月に厚生労働省に入省し共生室に配属となりました。各地域・自治体ごとに重層事業を活用しながら自由な発想で地域共生を実現させていくことの面白さを少しずつ感じています。慣れないことやわからないことはまだまだ多くありますが、日々学びながら一人一人の暮らしが幸せなものになるよう努めて参ります。よろしく願いいたします。

室長補佐

高坂 文仁

Kousaka Fumihito

この4月に共生室に配属になりました。入省以来、福祉部局を中心に勤務してきました。また、2年ほど市役所に出向して現場の業務に携わったこともあります。共生室のミッションは、個別の制度では支援が難しい方が、地域で生きがいや役割を持って暮らしていける共生社会の実現にあります。これまでの経験をフル動員して頑張りたいと思いますので、よろしく願いいたします。